



4月4日は

Prevention Day of Periodontal Disease

歯周病予防デー!

まわりの大切な人たちに、何を伝えますか？

昨年、日本記念日協会より認定を受けた

「4月4日：歯周病予防デー」。

もう間もなくやってきます！

歯周病予防に積極的に取り組む歯科衛生士さんからは、

「家族や友達にもう一度改めて伝えたい」

「4月を「歯周病予防月間」にして、すべての患者さんに

フロスの練習をしてもらいたい」など、

意気込みの声がいくつも寄せられています。

たくさんの人に歯周病予防を伝えられるこの4月は、

歯科衛生士がいつも以上に主役になれるチャンス。

あなたは誰に、どんなことを伝えますか？

GOOD IDEA!

Goodbye Perioメンバーはもう始めています!

“小さなお子さんにも今のうちから歯周病予防を”

Goodbye Perio メンバー / 秋永恵さん(大阪府)

“子どもも歯肉炎になる”ということをも、多くの人がまだ知りません。

そこで秋永さんは、お子さんと付き添いのお母さんに

「歯周病予防は子どものうちから!」というメッセージを伝えています。

今回は、和島有似ちゃん(4歳)と路朗くん(9歳)、

そして2人のお母さんである有香さんへの提案の様子をご紹介します。

“仕上げ磨きでのフロス”に お母さんがビックリ

お子さんがきちんと歯磨きできているかを毎日チェックするのはお母さん。秋永さんはまず、有似ちゃんの仕上げ磨きでフロスを使うよう提案します。「お子さんにお部屋を片づけさせても、完璧にはキレイにできませんよね。それと同じで、歯と歯の間には見落とした汚れが残っています。そのせいで歯ぐきが赤く腫れたりするお子さんが多いんですよ。その症状は“歯肉炎”といって歯周病の第一歩なので、毎日フロスを使ってお掃除する必要があります」

お母さんは「えっ、この子にもうフロス?」と少し驚いた様子。秋永さんにうながされ、戸惑いながらも娘さんの前歯にフロスを通してみます。

「歯に沿わせて、こすりつけるよう

に“こつかなく”そうそう! お上手ですよ!……。

お母さんが悪戦苦闘する一方、有似ちゃんはニコニコ。痛みもまったく感じていないようです。

こうして早いうちから隣接面のお掃除に慣れたお子さんは、少し大きくなったときに自然と自分でもやり始めるのだと秋永さんはいいます。

フロスの使い方をマスターするの、大人より 子どものほうが早い!?

次は路朗くんユニットに座ってもらいます。さすがお兄ちゃんだけあって「僕は自分でできる!」と自信の表情です。フロスの長さはどのくらいで、どういうふうに持つのか、使った部分はどやうやって巻取るのか。秋永さんがフロスを使いながら説明する

のをじっと見つめ、すぐに上手に真似します。

そして実際前歯に入れてみると、初めてとは思えないほど器用! 「糸を縦にしないで、向こうから電車が来るみたいにを入れるんだよ」という秋永さんのアドバイスもすぐに理解。数ヶ所に入れるうちにコツをつかみ、前歯から臼歯まであつという間に通してしまいました。

秋永さんはいいます。

「小さい子どもでもわかるような簡単な言葉で説明するのが難しいけれど、お子さんは体でどんどん吸収してくれるんですよ」

秋永さんやお母さんに「すごい! 上手だね」と褒められればなしの路朗くんは本当にうれしそう。4月の歯周病予防デーの頃には、もうすっかりフロスが板についているかもしれませんね。

秋永さんの感想

DH

「お家に帰ったら手洗いうがい」のように、「歯磨き+フロス」もお母さんからお子さんに教える“あたりまえのこと”にできたらいいですね! 有似ちゃんと路朗くんには、お口を清潔にする方法をしっかり身につけ、むし歯や歯周病の経験なく健やかに育ってほしいと心から願っています。

お母さんの感想

MOTHER

フロスについて聞いたことはありましたが、しっかり手ほどきしてもらったのは初めて! 歯ぐきが健康になると聞いたので、今夜からざっそく家族全員でやりたいと思います。初めは仕上げ磨きでサポートしますが、早く自分でできるようになってくれたらいいですね。

Goodbye Perio事務局も、4月を“歯周病予防月間”とし、企業とのコラボイベントなどを計画中!

活動の様子はフェイスブックや各メディアで紹介していく予定です。

ぜひあなたもメンバーになって、一緒に4月を盛り上げませんか?

登録はコチラ

<http://perio.tuftclub.jp/>

メンバーにはフロスやツールの提供に加え、こんなサポートも……

あなたが提案したあとも、ずっと歯周病予防を続けてもらうために。
一般の方向けのメールマガジンを配信!

一度伝えただけでは習慣になりにくいのがフロス。ずっと続けてもらうには、定期的に情報を渡すことが大切です。そこで事務局は、NPO法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」(*)と協力して、メールマガジンをつくりました! 事務局を通じて、一般の方へ届きます。

その名も『誰かに話したくなるお口の話』。お口にまつわるトリビアや、歯周病のわかりやすい解説、メインテナンスの価値など。お口の健康についてさまざまな切り口から関心を高め、フロスの継続や歯科の受診につなげます。
※予防歯科に関する最新情報を一般向けに発信している団体です。



詳細はこちら

<http://perio.tuftclub.jp/event/event.html>

本メールマガジンについて、すでにGoodbye Perioメンバーになっているみなさんには別途DMにてご案内しております

